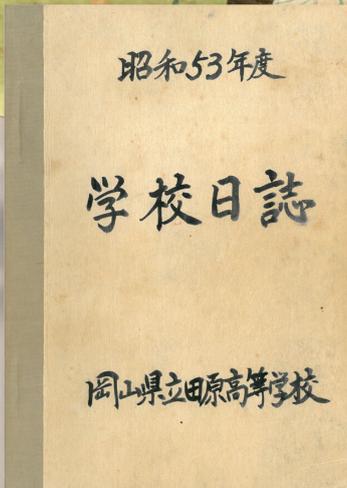


開館
20周年
記念

岡山県立記録資料館

令和7年度企画展

日常の記録ー日誌と日記ー



日記をめくってみませんか？

上:左から
「小学生日記」 大正14年(1925) 倉敷市歴史資料整備室所蔵
「大正十五年小学生日記」 大正15年(1926) 倉敷市歴史資料整備室所蔵
「少年倶楽部日記」 昭和5年(1930) 倉敷市歴史資料整備室所蔵
下:「岡山県立田原高等学校日誌」 昭和53年(1978) 当館所蔵

会期

令和7年10月7日(火)～12月27日(土)

11月11日(火)～12月27日(土)は複製資料を展示 開館時間 9時～17時 ※最終日は16時まで

会場

岡山県立記録資料館 1階展示コーナー・玄関ホール

記念講演会

「近世日記の諸相 一作成・共有・継承一」

講師 藤實 久美子氏 (人間文化研究機構 国文学研究資料館教授、総合研究大学院大学教授)

日時 令和7年10月18日(土) 13:30～15:00 場所 きらめきプラザ4階401会議室 (岡山県立記録資料館隣)

定員 50名程度(電話・FAXでの事前申込制、先着順、参加無料) 8月1日(金)9:00～申込受付開始 ※講演会終了後、当館1階展示コーナーで展示解説を行います。

[連携展示](会場)岡山県立図書館 ※詳しくは岡山県立図書館HPをご確認ください。 [協力]倉敷市歴史資料整備室、瀬戸内市、津山郷土博物館

申込み・問合せ



岡山県立記録資料館

Okayama Prefectural Archives

きろくる岡山・きろくる

岡山市北区南方2-13-1

電話:086-222-7838 FAX:086-222-7842

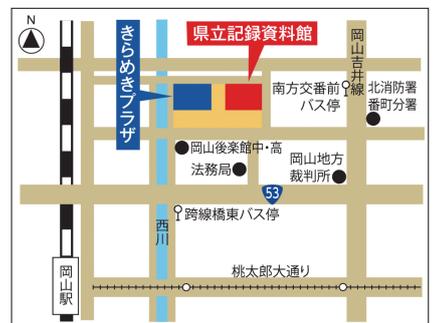
受付時間 開館日の9:00～17:00 休館日 月曜日、国民の祝・休日(月曜日が祝・休日の場合はその翌日も休館)、特別休館

- 天候等の状況によっては中止となる場合があります。中止の場合は当館ホームページでお知らせします。
- 駐車台数には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

当館所蔵の資料をホームページ上で随時公開しています！
<https://archives.pref.okayama.jp/>

記録資料館

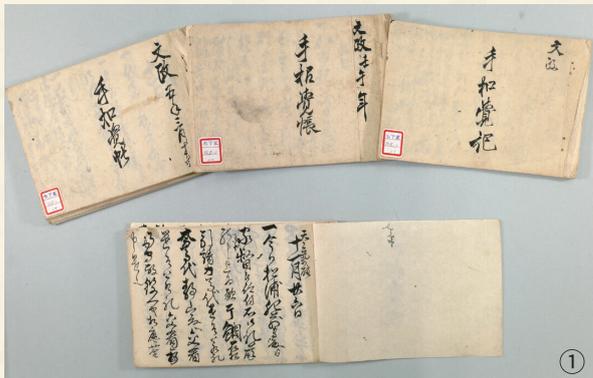
検索



何のために日記を書くのでしょうか。

役場や学校がつける業務日誌、個人の意識や行動の日記など、さまざまな日常の記録があります。

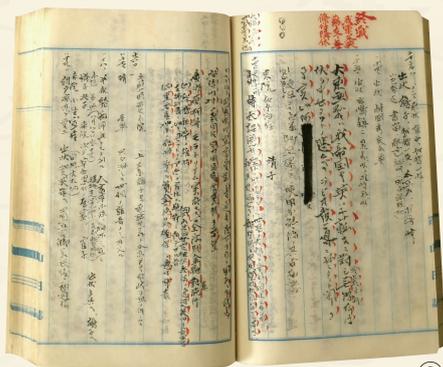
公人の日記・役場日記



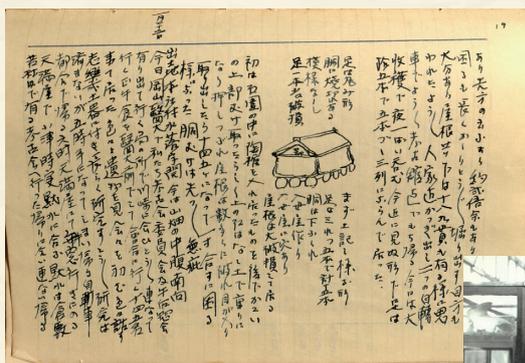
足守藩主の日記
藩主自らが日常生活を記しています。



戦後の役場日誌
役場の職員が新時代の到来に直面し、
ゆれうごく心情を記しています。



戦時下の日記
明治初年生まれの大屋郡の地主・実業家が
岡山空襲や敗戦について綴っています。



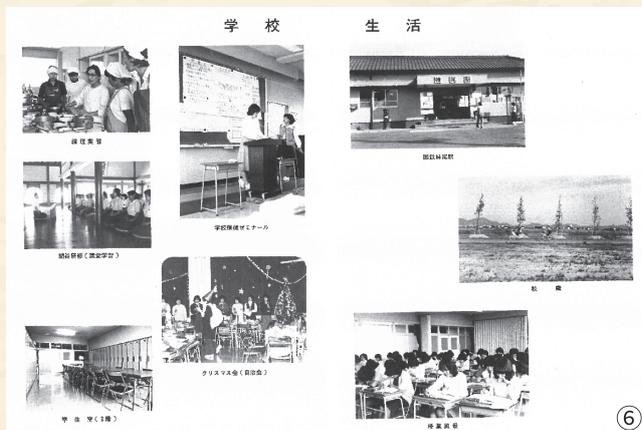
郷土史家の日記
私設の資料館「邑久考古館」を設立した
長瀬薫が綴った考古館の日記、兼調査記録です。



私人の日記



第一岡山高等女子学校の教務日誌
岡山空襲の被害や、以降の学校生活が
詳しく記されています。



岡山県公衆衛生看護学校創立30周年記念誌
昭和56年(1981)の学校生活の様子が
紹介されています。

学校日誌

- ①「手控覚帳」文政5年(当館寄託足守藩主木下家資料)
- ②「連島町役場日記」昭和20年(倉敷市歴史資料整備室所蔵)
- ③「華亭日誌」昭和18～23年(倉敷市歴史資料整備室所蔵)
- ④「昭和参拾年度ヨリ邑久考古館日誌三号」昭和30～31年・「邑久考古館内で研究中の長瀬薫写真」年未詳(瀬戸内市所蔵)
- ⑤「第一岡山高等女子学校教務日誌」昭和20年(当館所蔵)
- ⑥「岡山県公衆衛生看護学校記念誌」昭和56年(当館所蔵)